

7月1日(月)～31日(水)

“社会を明るくする運動” 強調月間

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

問合せ 福祉課保護係 ☎(95)9883



“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

7月を強調月間として、保護司会や更生保護女性会が中心となり、市内各所での街頭広報活動を始めとするさまざまな啓発活動を行います。

更生保護の担い手とは

【保護司】

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。保護観察対象者の生活環境の調整や、犯罪予防活動に取り組んでいます。

【更生保護女性会】

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

活動について

梶川博司（保護司）

「社会を明るくする運動」は、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。毎年7月に行われ、今年で69回目を迎えます。

碧南保護区保護司会碧南支部では7月6日(土)に更生保護女性会とボランティア中学生とともにハンドタオル・リーフレットを配り、市内の大型店舗の出入り口付近にて街頭啓発活動を行います。

ハンドタオルはこの運動の趣旨に賛同いただいた企業・団体・個人の協賛金にて作成し、なかには市内中学生から公募された「社会を明るくする運動」の標語の優秀作品が印刷物として入っています。手にされた人は是非読んでください。

地域・学校・家庭が一体となり、犯罪や非行のない安全安心な明るい地域社会を築いていきましょう。

社会を明るくする運動標語作品入賞者

最優秀賞

なっていない？ スマートフォンの あやつり人形 浅沼詩織（新川中2年）

優秀賞

「席どうぞ。」 ちよつとの勇気の 思いやり 伊藤菜海（東中2年）

問題から逃げてもいい 生きることは 逃げないで 水野李桜（南中3年）

入選

令和時代 平和な時代を つくろうよ 岩瀬日和（新川中1年）

泣いてる子 ハンカチ貸したら 笑ったよ 矢田倅規（中央中1年）

手を出して その手を私が 繋ぐから 小椋由愛（中央中2年）

晩ご飯 家族の笑顔も かくし味 杉浦のあ（南中1年）

スマホより 見てほしいのは あの子の目 杉浦 茜（南中3年）

お母さん 放置をするな 自分の子 杉浦航弥（南中3年）

おはようと 朝のスイッチ いれようよ 片山紗那（東中1年）

笑顔咲く ほこれる町が 僕は好き 村岡龍樹（東中2年）

その言葉 トゲは無いのか？ 再確認 石橋すず（東中3年）

「一度だけ」 それが人生 狂わせる 内藤終志（西端中2年）

碧南保護区保護司会碧南支部長賞

まあいいか 見て見ぬふりも 共犯者 増田莉佳（新川中1年）

画面より 目と目を合わせる それが友 伊奈明星（中央中3年）

だめだよと 言えない私も 共犯者 宇野らら（南中3年）

やさしさと 感謝の言葉 ありがとう 船津諒人（東中1年）

あいさつは 地域のつながり 強くする 森 祭鈴（西端中3年）

碧南市更生保護女性会長賞

思いやり これこそ世界を 変える鍵 尾崎凌太郎（新川中3年）

「ありがとう」 言える勇氣と 言われる幸せ 竹内愛唯（中央中3年）

SNS 一文字違つと SOS 石川俊之介（南中3年）

サギ電話 家族で守ろう お年寄り 新美陽生（東中3年）

ぎゃくたいは 子供の未来 閉ざして 築山梨織（西端中3年）